

「研修部」年間活動報告

人文科学研究科・教授
西郡 仁朗

首都大学東京の発足一年目の平成17年度にFD委員会が組織され、その活動の一環として、教員へのFD啓蒙や講習、相互研修を目的とした研修部による活動が開始された。1年目ということなので手探りで活動を行ってきたことは否めないが、関係諸氏の熱心な協力によって、初年度としては充実した内容になったのではないかと感じている。

以下にその活動の概要を記すが、その前に、以前のFD活動（東京都立大学に限る）についても触れておきたい。前年度までのFDに関連した活動は、自己点検・評価委員会が主に行ってきた。同委員会では平成17年3月発行の報告書『東京都立大学2004 - 教育・研究の成果と到達点 - 』で、ここ数年の活動を精緻に総括している。また、この中の学生による授業評価(SE)については、首都大学東京、平成17年度第一回FDセミナー（後述）において、星且二氏からの報告があった(TMU FDレポート『クロスロード』創刊号を参照されたい)。この報告では、評価対象となったそれぞれの授業が授業評価という多次元の尺度の中でどこに位置しているかが統計的分析によって具体的にイメージしやすい形で示され、また、SEとそのフィードバックを行ったことによって、次の回のSEで評価が大幅に改善されたことなどが報告されている。この報告は、上記報告書の示唆に富む指摘と併せ、自己点検・評価委員会の充実した活動を物語るものであった。

FD活動は首都大学東京への移行前から行われていたものであり、首都大学東京FD委員会研修部の活動もこうした流れを認識、尊重した上で企画されてきたことを初めに述べておく。

本年度の研修部の主な活動は、FDセミナー（2回）とFD講演会であった。以下にそれぞれの内容と、成果について概略を述べるが、成果に関しては、各行事で参加者に提出を求めたアンケートの反応を参考に、筆者の責任で総括したものである。

平成17年度 第1回FDセミナー

FD委員会主催の初めてのFDセミナーが、平成17年10月6日（木）に南大沢キャンパス6号館101室において行われた。主な内容は、初のセミナーということもあって上野淳FD委員会委員長からの挨拶と本学FD委員会についての説明があり、引き続いて国際基督教大学で長く教養教育とFD活動を行って来られた松岡信之先生の講演と、都立大学での過去4年間のSE、及び、首都大学東京での今年度前期の都市教養プログラムでのSEの報告、さらに、今年度前期の都市教養プログラムの授業のうち、SEで高い評価を得た授業を担当した教員の実践報告が行われた。以下に、当日のプログラムを示す。

①セミナー主催者挨拶

上野淳 基礎教育センター長、FD委員会委員長

②講演と質疑応答「FDの目指すもの”Developする課題は何か”」松岡信之 国際基督教大学教授

③報告

1. 「都立大学過去4年間<2回>の授業評価 (SE) に関する継続分析報告」星且二 都市環境学部教授

2. 「2005年度前期『都市教養プログラム』授業評価 (SE) の概要報告」舩本直文 FD委員会委員長代理

④授業実践例報告（2005年度前期「都市教養プログラム」授業科目から。敬称略。）

1. 「文化分析批評入門」

亀沢美由紀（基礎教育センター）<VTR発表>

2. 「『教育問題』を読み直す」

小国喜弘（都市教養学部人文・社会系）

3. 「安全の科学」

長塚豪己（システムデザイン学部）

4. 「先端材料化学入門」

山口素夫（都市環境学部）

5. 「リハビリテーション概論」

渡邊修（健康福祉学部）

6. 「現代社会と契約」
桶舎典哲（都市教養学部法学系）

7 「生活の心理学」
加藤美智子（学生サポートセンター）

【④に関する資料報告】

1. 「植物の多様性と進化」
菅原敬（都市教養学部理工学系生命科学コース）

2. 「オリンピック文化論」
舛本直文（基礎教育センター）

3. 「都市空間の人文地理」
杉浦芳夫（都市環境学部地理環境コース）

同セミナーには、参加者も多く、FDに対する全学的な理解を得る良い機会になったと思われる。特に、松岡先生の講演では、現在の大学での基礎・教養教育について包括的な情報を得ることができ、本学の授業実践例の報告は、同僚教員の報告であるだけに刺激を受ける内容であった。ただ、内容が盛り沢山で、主催者側の時間配分に関する配慮が足りず、授業実践例報告の後に予定していた質疑応答の時間がとれなかったことが残念であり、反省点である。

平成17年度 第1回FD講演会

11月4日（金）南大沢キャンパス6号館101室において、第1回FD講演会が行われた。内容は、主催者側の挨拶に引き続き、今年度前期の基礎教育アンケートの結果の報告、さらに桜美林大学教授・田中義郎先生に今後の大学教育に関する講演をお願いした。田中先生は、大学教育政策や国内外の大学での教養教育の実施実態に精通し、指導的な立場に立っている方で、現状と今後の展望について詳細な内容を聞くことができたことは大きな収穫であった。

以下に当日のプログラムを示す。

- ① FD委員長挨拶
上野淳 基礎教育センター長、FD委員会委員長
- ② 基礎教育アンケート結果の報告
舛本直文 FD委員会委員長代理
- ③ 講演と質疑応答「全入時代の大学教育：高校教育、大学基礎教育。学部専門教育の連接とFD」田中義郎 桜美林大学大学院教授

平成17年度 第2回FDセミナー

平成18年2月23日、南大沢キャンパス6号館101室において、第2回のFDセミナーが行われる。本稿を記しているのは、このセミナーの開催前で結果報告は不可能であるため、ここでは開催の趣旨と予定されているプログラムを記すに留める。第2回セミナーの趣旨は、首都大学東京初年度の基礎・教養教育についての現状や展望、問題点などを総括しようというものであり、パネル・ディスカッションなどを通じて、忌憚のない意見交換を行うことが企図されている。

以下に当日のプログラムを記す。

① 報告「2005年度『全学共通科目』アンケート結果の概要報告」舛本直文 FD委員会委員長代理

② パネルディスカッション

「首都大学東京の基礎・教養教育の現状について」
パネリスト：

- ・ 実践英語 加藤 光也 教授（基礎教育センター）
- ・ 基礎ゼミナール 青塚 正志 助教授
（都市教養学部理工学系）
- ・ 情報教育 中村 憲 教授（都市教養学部理工学系）
- ・ 都市教養プログラム 下川 昭夫助教授
（都市教養学部人文・社会系）

指定討論者：

- ・ 都立大学元教養部長 丹治 信春 教授
（都市教養学部人文・社会系）
- ・ 教務委員長 落合 守和 教授
（都市教養学部人文・社会系）

司会：上野 淳 基礎教育センター長・FD委員会委員長

以上、平成17年度に行ったFD委員会研修部の活動について述べてきた。研修部は篠田昌志委員（都市教養学部法学系・社会学研究科法曹養成専攻）と筆者からなるが、多くの方々の協力を得て初めてこうした活動が可能であったことを強調したい。特に、研修部のどの活動においても、FD活動に広範な知識と経験をお持ちの舛本直文委員が主導して活動を運営してきた。この場を借り、記して感謝したい。